

2023年4月6日

各位

会社名 リックソフト株式会社
代表者名 代表取締役 大貫 浩
(コード番号：4429 東証グロース)
問い合わせ先 取締役 加藤 真理
E-mail：ir@ricksoft.jp

2023年2月期業績予想上方修正に関するお知らせ

当社は、2023年4月6日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年4月14日付「2022年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した当社グループの連結業績予想(2022年3月1日～2023年2月28日)を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年2月期の通期連結業績数値の修正 (2022年3月1日～2023年2月28日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,001	451	451	308	69.15
今回修正予想(B)	5,623	546	567	423	94.39
増減額(B-A)	622	95	116	115	
増減率(%)	12.4	21.2	25.7	37.3	
(参考)前期連結実績 (2022年2月期通期)	4,308	437	450	326	74.54

2. 修正の理由

当社は、以下の理由により通期の連結業績予想を上方修正することといたしました。

2023年2月期第3四半期決算説明資料に記載の通り、ライセンス売上は第1四半期からの新規案件の獲得等によりクラウド型売上、データセンターやサーバーといったオンプレミス型売上ともに好調に推移してまいりました。その流れが引き続き継続するなかで第4四半期においては特に販売時に売上を一括計上するオンプレミス型の売上が当初想定以

上に伸び、売上等の大幅な増加に寄与しました。さらに、各種税額控除の適用により税金費用も減少し、当期純利益の増加に寄与しました。

このような要因から、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益のすべての予想値が前回発表予想を上回る見込みとなりました。

これらを踏まえ、通期の業績予想を上記のとおり上方修正することといたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまな要因により予想値と異なる場合がございます。

以上